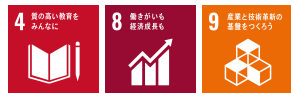


要請番号 (JL01222B13)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
フィリピン	G238 料理		個別	新規	2年	・ 2023/2 ・ 2023/3 ・ 2023/4 ・ 2024/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国家経済開発庁ボランティア調整局

2) 配属機関名 (日本語)

スバンダグ技術職業校 調理コース

3) 任地 (セブ州マンドラウェ市) JICA事務所の所在地 (マニラ首都圏マカティ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで 約 2.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1987年に設立された職業訓練校で、全校生徒数は計846名、教員40名(内、料理コース担当が5名)。セブ島マクタン-セブ国際空港から車で30分弱の距離のマンドラウェ市内に位置し、近隣には世界中から集まる観光客向けリゾート施設やレストランが多くある。同コース卒業生の多くは周辺のホテルやレストランに就職したり、自らフードビジネスを起業したりしている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

2013年にフィリピンで制定された基礎教育改革法案(新カリキュラムKto12)で、これまで計4年間だった中等教育期間に「シニアハイスクール(2年間)」が追加され、計6年間になった。配属先はこのシニアハイスクールの新設に際し、現地の企業ニーズに応え、卒業、就職後に即戦力となる人材を育成するべく、溶接、縫製、調理の3つの職業訓練コース設立した。しかし教える側の知識、技術が十分とは言えず、さらに2020年4月からコロナ感染拡大防止策の一環で2年以上も学校での対面授業が制限されていたため、生徒への実習指導がほぼ行えない状態が続いていた。料理コース教員の技術力と指導能力の向上、および既存教材の見直しと改善のための助言などを期待され、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

学校に設置されている機材を利用しながら、生徒が就職後に役立つ実践的な授業を行える体制構築をめざし、同僚教員と共に以下の活動を行う。

1. アジア系料理(主に日本食)の授業を担当し、調理方法に関する指導を行う
2. アジア系料理(主に日本食)の授業の質向上に向けたアドバイスと教材作成の支援を行う
3. アジア系料理(主に日本食)の、指導教材を作成する

付随的な活動として、各種学校行事での補佐、学校環境の改善なども求められることも予想される。
(基本的にチームティーチングもしくはデモンストレーション授業の形式)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

オーブン、ガスレンジ、ミキサー、ブレッドスライサー、パンこね機、調理器具一式

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:教員約40名

活動対象者:
料理コース担当教員5名(20代～60代男女)、料理コース生徒約40名(13～18歳)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（調理師）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（専門学校卒） 備考：理論的に学んだ経験が必要

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：経験に基づいた知識が必要

[参考情報]：

- ・日本食の専門知識・就業経験があるとなお良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（25～35℃位） [電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】